

## ABSTRAK

### **Model Pembelajaran Kanji menggunakan ‘Marugoto Plus’ (Studi Kasus Penggunaan situs [www.marugotoweb.jp](http://www.marugotoweb.jp) di Mahasiswa Bahasa Jepang tingkat II)**

Yang Dwi Leviria  
1005988

Bagi pembelajar bahasa asing khususnya bahasa Jepang, internet memberikan banyak manfaat dan keuntungan dalam membantu proses pembelajaran karena menyediakan berbagai macam informasi mengenai pembelajaran yang tidak didapat di perkuliahan ataupun karena adanya keterbatasan sumber belajar dan waktu. Oleh karena itu, dalam penelitian ini akan berfokus untuk membahas mengenai sebuah situs pembelajaran bahasa Jepang, yaitu *Marugoto Plus*. *Marugoto Plus* merupakan situs pembelajaran bahasa Jepang berbahasa Inggris di mana para penggunanya dapat mempelajari bahasa Jepang (tata bahasa, kosakata, kanji, percakapan, dll.) serta budayanya sebagaimana konten yang dimiliki oleh ‘*Marugoto: Japanese language and culture (Elementary 1 A2)*’ yang sesuai dengan standar *Japan Foundation*. Tujuan dari penelitian ini adalah untuk mengenalkan model pembelajaran kanji menggunakan *Marugoto Plus* dan untuk mengetahui tanggapan mahasiswa mengenai model dari media pembelajaran ini. Penelitian ini menggunakan metode deskriptif dengan jenis studi kasus. Serta karena ada unsur uji model, maka peneliti perlu menambahkan istilah eksperimen. Instrumen yang digunakan dalam penelitian ini adalah tes dan angket. Sampel dari penelitian ini adalah 22 orang mahasiswa bahasa Jepang UPI tingkat II, tahun ajaran 2015/2016. Berdasarkan hasil analisis yang telah dilakukan, rata-rata nilai kemampuan mahasiswa dalam pembelajaran kanji ketika menggunakan *Marugoto Plus* adalah 97,25, atau dapat dikatakan sangat baik. Dan dari pengolahan data angket, dapat disimpulkan bahwa pembelajaran kanji menggunakan *Marugoto Plus* memberikan dampak positif terhadap mahasiswa, karena dapat membantu meningkatkan penguasaan kanji serta meningkatkan minat mahasiswa untuk belajar serta melatih kemampuan bahasa Jepang.

Keyword: model pembelajaran, *marugoto plus*, kanji

## ABSTRACT

### **Kanji Learning Model using 'Marugoto Plus' (Case Study of Using [www.marugotoweb.jp](http://www.marugotoweb.jp) Site at Japanese Students Level II)**

Yang Dwi Leviria  
1005988

To the foreign language learners particularly Japanese language, *Internet* gives many advantages in helping the learning process because it provides informations about the lesson that could not be reached at the course or there is a limit of time and sources. Thus, the study focused on examining a website of learning Japanese language, which is *Marugoto Plus*. *Marugoto Plus* is a website of learning Japanese language in English, in which the users could learn that language (including the grammar, vocabulary, kanji, conversation and listening) and its culture as they are available in the content of '*Marugoto: Japanese language and culture (Elementary 1 A2)*' based on the standard of *Japan Foundation*. This study aimed at introducing a model of learning kanji using *Marugoto Plus* and discovering students' responses of the model of this media. Descriptive method with the types of case studies was employed in the study, and the term of experiment was also needed to use since there was test model. Moreover, the instruments employed in the study were test and questionnaires. The sample of the study were 22 students of Japanese Department of UPI at level II, 2015/2016. The result revealed that the average grade of the students in learning kanji by using *Marugoto Plus* is 97.25 which is excellent. Furthermore, according to the data analysis from the questionnaires, it can be concluded that learning Kanji by using *Marugoto Plus* gives positive effect towards the students, since it could help improving their Kanji comprehension and their enthusiasm to learn and practice their Japanese language ability.

*Keyword: learning model, Marugoto plus, kanji*

## 抽象

「「まるごと+」のサイトの使用する漢字学習モデル  
「二年生の日本語の大学生で [www.marugotoweb.jp](http://www.marugotoweb.jp) のサイトの  
利用状況ケーススタディ」」

Yang Dwi Leviria  
1005988

言語学習者や外国語学習者の特に学習するために、インターネットは、学習プロセスに非常に便利で、多くの利点を提供する。これは、学習リソースと時間が限られている人のために非常に便利である。このように、研究は日本語学習ウェブサイトを探ることに集中する。それは、まるごと+。「まるごと+（まるごとプラス）初級1（A2）」は、J F 日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初級1（A2）の内容に沿って、日本語や日本文化が学べるサイトである。対象者は『まるごと 日本のことばと文化』初級1（A2）を使用して日本語を勉強している人と日本語や日本の文化に興味がある人である。本研究の方法は記述的研究である。記述的研究では、ケーススタディである。サンプルは22学生の2015/2016年度インドネシア教育大学日本語学科の二年生である。研究のサンプルを得るためには *purposive sampling* を使用した。この研究の器械はテストとアンケートである。本研究の分析によると、Kanji Drill の評価の平均点は 97,25 の点が分かった。その結果から、まるごと+サイトの使用した漢字の学習に学習者の能力はとても良いである。そして、日本語能力を訓練するはまるごと+を使い続けたい。

キーワード：学習モデル、まるごと+、漢字。

## A. はじめに

インドネシアでの情報技術は急速に増加している。初めはラジオやテレビから情報を取得するのだが、その後、携帯電話がすぐ、最近はコミュニケーションツールとしてインターネットを使用することがふつうになる。時代の発展に伴い、インドネシア社会におけるインターネットの利用は急速に成長している。今のようなグローバル時代には、ほとんどの私たちはインターネットの使用するのが普通である。今はインターネットが私たちのライフスタイルの一部となっていると一言で言えると思う。

インターネットはコミュニケーションツールだけではなく、共有や情報を探していることをインターネットが広く人々によって使用されている媒体の一つへと発展した。言語学習者や外国語学習者の特に学習するために、インターネットは、学習プロセスに非常に便利で、多くの利点を提供する。研究されている言語の様々なサイトが提供する情報と知識がたくさんある。これは、学習リソースと時間が限られている人のために非常に便利である。

筆者は 日本語を学習するの経験にはインターネットでの日本語学習サイトの様々なことを感じ、サイトでは、講義中に得られた、まだ理解されていない講義材料の説明を提供されていない情報を提供する。既存の日本語学習の多くのサイトの、完全な機能を備えています。それは、日本の生活や文化、会話、文法、語彙、漢字と聴解の練習が含まれているすべてのコンテンツがある。このサイトは、初級レベルと中級レベルの日本語学習者の使用に適して感じられる。以上のことで、日本語学習者に [www.marugotoweb.jp](http://www.marugotoweb.jp) が紹介することの目的で、研究する。

以上の説明によって、筆者は「「まるごと+」のサイトの使用する漢字学習モデル「二年生の日本語の大学生で [www.marugotoweb.jp](http://www.marugotoweb.jp) のサイトの利用状況ケーススタディ」」論文を書くために研究することになる。

## B. 研究の問題

1. 「まるごと+」のサイトの使用する漢字で学習する結果はどうであるか。
2. 「まるごと+」のサイトの使用する漢字を学習するための学生の反応はどうであるか。

## C. 研究の目的

1. 「まるごと+」のサイトの使用する漢字で学習する結果を知るためである。
2. 「まるごと+」のサイトの使用する漢字を学習するための学生の反応を知るためである。

## D. 研究の理論

### 1. 学習するモデル

学習するモデルは、教室の学習における手引きとして使われるデザイン・パターンである。「学習モデルは使われる学習アプローチに言及する。そして、ゴール、学習のステージと教室管理の教えることを含む。」 Arends (dalam Trianto, 2010, hlm. 510)

### 2. 漢字

漢字は、文字通り、「<sup>はん</sup>藩の文字」を意味する日本語の言語で使われる漢字である。漢字、カナ（ひらがな・カタカナ）とロー

マ字に加えて、現代日本語で使われる文字である。

(<https://en.wikipedia.org/wiki/Kanji>)

### 3. Marugoto Plus

「まるごと+（まるごとプラス）初級1（A2）」は、JF日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初級1（A2）の内容に沿って、日本語や日本文化が学べるサイトである。対象者は『まるごと 日本のことばと文化』初級1（A2）を使用して日本語を勉強している人と日本語や日本の文化に興味がある人である。まるごと+の特徴は JF 日本語教育スタンダード に準拠した「Can-do」（日本語を使ってできること）の達成を目標とした練習ができる。動画や写真で具体的な場面の理解を深めながら、リアリティを感じる練習ができる。日本人や世界の人の実際の生活や習慣、考え方について、映像や写真と共に触れることができる。( <http://a2.marugotoweb.jp/ja/about/> )

## E. 研究の方法

本研究の方法は記述的研究である。記述的研究では、ケーススタディです。サンプルは 22 学生の 2015/2016 年度インドネシア教育大学日本語学科の二年生である。研究のサンプル得るためには *purposive sampling* を使用した。この研究の器械はテストとアンケートである。

### 1. テスト

テストの内容は「出張」の漢字についてである。テストは二つの部分である。

- a. 読む (  の漢字の読み方を選びましょう。 )



b. えらぶ ( のことばの漢字を選びましょう。)



平均点を計算するために下のような公式を使用する：

$$Me = \frac{\sum x}{n}$$

説明

Me : 平均点

$\sum x$  : 全ての点の数

$n$  : 全ての被験者

全体的の全てのテストの平均点を計算するために下のような公式を使用する：

Yang Dwi Leviria, 2016

*Model Pembelajaran Kanji Menggunakan 'Marugoto Plus'*

Universitas Pendidikan Indonesia | repository.upi.edu | perpustakaan.upi.edu

$$X = \frac{Me.1 + Me.2}{2}$$

説明

X : Kanji Drill の評価の平均点

Me.1 : 第一部のテストの平均点

Me.2 : 第二部のテストの平均点

データの分析結果は下のような表に解釈する：

| 割合     | 解釈    |
|--------|-------|
| 0-54   | とても不足 |
| 55-64  | 不足    |
| 65-74  | 結構    |
| 75-84  | 良い    |
| 85-100 | とても良い |

## 2. アンケート

アンケートの答えの割合するために下のような公式を使用する：

$$P = \frac{f}{n} \times 100\%$$

説明

P : 答えの割合

f : 答えの 回答

n : 全ての回答者の数

アンケートのデータは次のように分類された。

| 合間        | 意味      |
|-----------|---------|
| 0%        | いない     |
| 1% - 5%   | ほとんどいない |
| 6% - 25%  | 一部いる    |
| 26% - 49% | 半分以下    |
| 50%       | 半分      |
| 51% - 75% | 半分以上    |
| 76% - 95% | かなり多い   |
| 96% - 99% | ほとんど全部  |
| 100%      | 全部      |

## F. データ分析の結果

データの分析によると、テストの平均点次のようである：

1. 第一部のテストの平均点：98
2. 第二部のテストの平均点：96,5

そして、Kanji Drill の評価の平均点は 97,25 の点が出た。解釈の表みたら、まるごと＋サイトの使用した漢字の学習に学習者の能力はとても良いである。

またアンケート分析の結果によるはほとんど全部の回答者がまるごと＋サイトの使用した漢字の学習に関してポジティブな反応に現わす。まるごと＋サイトは面白と完全な特徴がある、回答者はそれがまるごと＋を使い続けたいと言われている。

#### G. 終わりに

1. 本研究の分析によると、Kanji Drill の評価の平均点は 97,25 の点が分かった。その結果から、まるごと＋サイトの使用した漢字の学習に学習者の能力はとても良いである。
2. アンケートの結果によると、回答者がまるごと＋で漢字を学習することが難しくなくなると言われている。そして、日本語能力を訓練するはまるごと＋を使い続けたい。

#### 参考文献

Arikunto, Suharsimi. (2010) *Prosedur Penelitian*. Jakarta: Rineka Cipta.

Sudjianto dan Dahidi, A. (2009) *Pengantar Linguistik Bahasa Jepang*. Jakarta: Kesaint Blanc.

Sutedi, Dedi. (2011) *Penelitian Pendidikan Bahasa Jepang*. Bandung: Humaniora